



年 組 名前

道新ワークシート

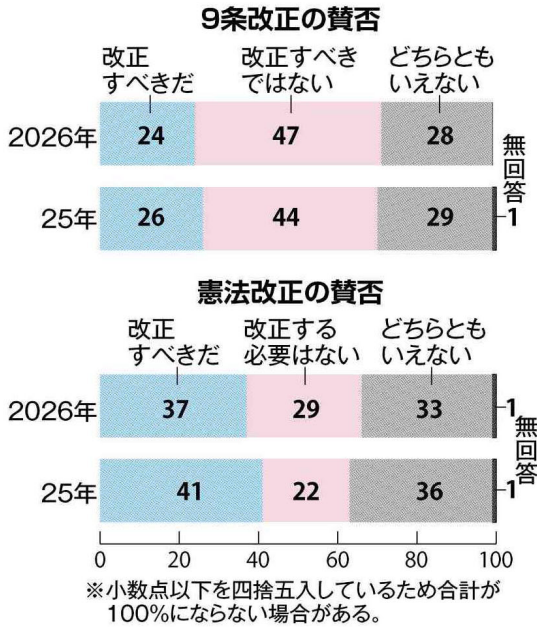
9条改正「すべきでない」47%

道民意識調査「すべき」微減24%

5月3日の憲法記念日を前に、北海道新聞社は憲法に関する道民意識調査を行った。戦争の放棄を定めた憲法9条を「改正すべきではない」は47%で、昨年4月の前回調査から3%増え、「改正すべきだ」の24%（前年調査比2%減）を23%上回った。（2面「歯止め役9条に支持、5面」主な質問と回答）

「改正すべきではない」の理由は「戦争放棄を明記しておかないと武力行使に歯止めがきかなくなるから」が64%（同2%増）で最も多かった。国際情勢が不安定さを増す中で、平和憲法に基づいた防衛政策を求める人が目立つ。9条を「改正すべきだ」

▽調査の方法 北海道新聞社が北海道新聞Hot Mediaに委託し、スマートフォンを対象に4月にインターネットで実施。社会調査研究センター（さいたま市）がNTTドコモの協力を得て開発した調査方式「dサーベイ」を使い、北海道内の約290万人から調査対象を無作為で抽出し、2046人から回答を得た。数値は小数点以下を四捨五入した。



の理由では、「周辺国の軍事力が増強し、東アジア情勢が不安定化しているから」が最多の31%（同5%増）だった。ほかは「米国がいつまでも日本を守ってくれるとは思わないから」の29%（同10%減）、「自衛隊または軍隊の保持を明記すべき

だから」の28%（同2%増）と続いた。

9条を含む憲法全体の改正に関する設問では、「改正すべきだ」が37%（同4%減）、「改正する必要はない」は29%（同7%増）、「どちらともいえない」は33%（同3%減）だった。「改正すべきだ」とした理由の最多は「時代の変化に合わせて改めたい」の61%（同2%減）だった。「改正する必要はない」とした理由は「世界に誇る平和憲法だから」が48%で、前年調査から12%伸びた。「変えたい部分はあるが、いま変えれば9条改正につながるから」は20%（同5%減）だった。

支持政党別では、自民党、日本維新の会、国民民主党、参政党の支持層の半数前後が「憲法改正をすべきだ」と回答。改憲派が最も少なかったのは共産党支持層（2%）で、次いで立憲民主党支持層（11%）だった。（菊池真理子）

2026年 5月1日(金) 朝刊 全道版 1ページ

- (1) 憲法9条を改正したい方は、どのような理由で賛成しているのでしょうか。
- (2) 憲法9条を改正したくない方は、どのような理由で反対しているのでしょうか。
- (3) あなたは、憲法9条を改正すべきと思いますか。理由も書きましょう。